

ツキノワグマの保護管理および野生動物対策に関する取材につきまして

この度は、弊団体のクマ保護管理活動にご関心をお寄せいただき、誠にありがとうございます。
弊団体では、「人の安全を守ること」と「野生のクマを絶滅させないこと」の両立を目指し、日々の現場対応および人材育成を最優先に活動しております。

そのため、取材協力の可否や日程につきましては、慎重に検討させていただきお時間を頂戴しております。現在は、取材対応の体制を限定しておりますこと、何卒ご理解賜れますと幸いです。

1. 取材受け入れの基本方針

原則として、現地での個別取材・撮影はすべてお断りしております。

ただし、弊団体の活動趣旨である「共存」への理解を深める内容であり、かつ社会的意義が極めて高いと判断される企画に限り、例外的に検討・調整させていただき場合がございます。

2. 取材協力時の必須条件

検討対象となる場合においても、現場負担および安全管理の観点から、以下の条件を必須とさせていただきます。

- ・密着取材・同行撮影の禁止：現場業務への立ち会いや同行取材は一切お受けできません。
- ・ベアドッグに関する撮影不可：ベアドッグの出勤を伴う撮影や訓練の再演依頼には一切応じられません。
- ・現場負担のない形式：提供素材の活用、またはオンラインでの短時間インタビュー等、現場業務に支障が出ない形式に限定させていただきます。

3. 映像・写真素材の提供について

現地での撮影に代わり、弊団体が記録・管理している公式の活動映像および写真素材の提供を行っております。報道・制作において映像等が必要な場合は、素材提供の可否についてお問い合わせください。

※提供にあたっては諸条件がございます。詳細は個別にご案内いたします。

4. お問い合わせ・審査について

取材をご検討の場合は、必ず詳細な企画書を添えてお問い合わせフォームよりご連絡ください。

※ご提出いただいた企画書に基づき、弊団体の基準に沿って精査させていただきます。内容によっては回答を差し控えさせていただきます場合もございます。